



ねらい	- 一人ひとりの生活リズムを大切にしながらゆったりと関わり、要求や思いを十分に受け止める。 - 保育士と一緒に好きな遊びを見つけて楽しむ。	行事 - 身体測定 - 親子遠足 - 誕生会 - 避難訓練	家庭連絡 - 生活環境に変化や連休等で疲れが出やすい時期なので、家庭や園での様子を伝え合い健康管理に気をつける。 - 親子遠足のお知らせ配布	自己評価
今月の内容（養護・教育等）		環境構成	配慮事項	取り組みの状況と保育士の振り返り
- ゆったりとした雰囲気の中で保育士といっしょに楽しく過ごす。 - 保育士と一緒に好きな遊びを見つけて楽しむ。 - 給食を楽しみにして待ち、美味しく頂く。 - 安心してゆっくり睡眠できるようにする。 がとれろ		- 特に朝の健康状態を丁寧に言い一人ひとりの体調を十分に把握する。 - 保育室内外の安全衛生に留意する - 温度、湿度、換気などに留意する。 - 楽しい雰囲気の中、落ち着いて食事に向かう事ができるよう、テーブルごとに職員を配置し、どの子どもにも目が届くようにする。 - 入眠時に泣く子は一時保育室等を利用して静かに入眠できるような環境をつくる。	- 一人ひとりの関わりを大切にしながら信頼関係を築いていき、安心して過ごせる様にする。 - 保育士と一緒に好きな遊びや場所を一緒に見つけていく。 - 詰め込みや喉に詰まらせることのないように気をつける。 - 早く目覚め再眠出来ない子や泣いてしまう子は別室で過ごすようにしていく。	
長時間保育	ゆったりとした雰囲気の中で保育士と安心して過ごす。	安全に安心して過ごせるようにする。	健康状態や機嫌を見極め傍に寄り添って安心できるようにする。	